

2006.3

# 三多摩山スキークラブ 会報

3月号 156



2006年3月10日 発行

三多摩山スキークラブ

会長 川上 邦夫

〒180-0013 武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel& Fax 042-253-7289

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>



## 鍋倉山(1月29日)

チョッと雪は重かったが!

撮影 川崎 敏





2月20日(快晴)

## 八甲田大岳を滑る

写真 川崎 敏(三多摩山 SC)  
増田美智子(エーデルヴァイス SC)



八甲田大岳東斜面17名の軌跡(コントラストを強めました)



## 目次

鍋倉山 (1月29日)「雪はチョッと重かったが」	2
2月20日「八甲田大岳を滑る」	3
目次	4
今月の表紙	4
インフォメーション	5
例会、運営委員会、リーダー会、スキー協行事等	
行事案内	
神楽・三俣 / 谷川岳・芝倉沢 / 守門岳	6
スキー協	7
行事報告	
2006年1月 岩鞍基礎講習報告	9
前武尊山～荒砥沢	10
好天に恵まれた八甲田	11
近況報告	14
例会・運営委員会等	17
スキー協関連報告	18
編集後記	18
計画書、参加申込書	
神楽・三俣 / 谷川岳・芝倉沢 / 守門岳	
スキー協関係は、スキー協ホームページへ	

### 今月の表紙

おぐな武尊スキー場から、前武尊山へ、標高差200Mを1時間弱で頂上へ。谷川岳、尾瀬方面は雲がかかっていたが、沼田、赤城山の方はきれ

いに見えた。剣が峰の屹立した斜面がすごい。

さあー 滑るぞ。剣が峰とのコルに向かってまず慎重に...

撮影 伊達定次

## インフォメーション

<b>例会</b>				
<p><b>3月例会のご案内</b>                  救急法について（蘇生法、三角巾の使い方、等）                  日時 3月8日（水）午後7時30分～                  場所 国分寺労政会館（042-323-8511）</p> <p><b>とっさの措置が命を救います。今月は救急法です。三角巾をお持ちください。</b></p>				
4月	12日	（水）	午後7時30分～	国分寺労政会館(042-323-8511)
5月	10日	（水）	午後7時30分～	国分寺労政会館(042-323-8511)
6月	14日	（水）	午後7時30分～	国分寺労政会館(042-323-8511)
<b>運営委員会</b>				
3月	29日	（水）	午後19時30分～	国分寺労政会館(042-323-8511)
<b>リーダー会議</b>				

三多摩行事等予定				担当
3月	18～19日	山スキー	みつまた、かぐら	新潟 勝亦
4月	1～2日	山スキー	芝倉沢	新潟 荒木
	1～2日	山スキー	守門岳	新潟 長部
	8～9日	山スキー	シッケイ沢	新潟 勝亦
	15～16日	山スキー	越後駒ヶ岳	新潟 陶山

その他 スキー協関係は			問合せ先
3月	18～19日	入門	ロープウェイを利用して自然園へ 栂池高原（長野） 東京スキー協 03-3971-4144
3月	25～26日	実践	上越国境の連峰の一つ、雪も豊富 巻機山（新潟） 東京スキー協 03-3971-4144
3月	31～4/2	実践	蓮華温泉から、条件により雪倉岳を 蓮華温泉・紙すき牧場 東京スキー協 03-3971-4144
4月	14～15日		東トコロ温泉に泊り、交流と山スキー 秋田八幡平（焼山） 全国スキー協 03-3971-4145
5月	3～6日	実践	広大な山域を、南北八甲田を滑る 八甲田山（青森） 東京スキー協 03-3971-4144
5月	4～6日	実践	秀麗な単独峰、雄大な景観、 鳥海山（秋田） 東京スキー協 03-3971-4144
5月	13～14日		富士山を移動、滑った後は、交流会 針の木雪渓（長野） 全国スキー協 03-3971-4145

## 行 事 案 内

3月 今年は雪が多いのと、降り方も例年と違ってます。雪崩等に気をつけましょう。				
18(土)～19(日)	2日	みつまた・かぐら	勝亦	詳細
4月				
1(土)～2(日)	2日	守門岳(大岳)	長部	下記参照
1(土)～2(日)	2日	芝倉沢(谷川岳)	荒木	下記参照
8(土)～9(日)	2日	シッケイ沢(谷川岳)	勝亦	
15(土)～16(月)	2日	越後駒ヶ岳	陶山	
先のリーダー会議で新たに追加、変更された計画があります。あなたの予定表にも加えてください。 NO.24 平標山 4月22日～23日 R二階堂 山スキー レベルC NO.30 穂高横尾谷 5月20日～21日 近藤 山スキ- レベルB NO.31 剣・長次郎 6月3日～4日 (期日変更)				

### 神楽・三俣スキー場、山スキー合宿計画

詳細は



神楽峰登頂後、中尾根から山スキーを楽しむ。/基礎スキー技術の向上を目指す。

期日：06年3月18日(土)～19日(日)(17日(金)前夜発・1.5泊)

場所：神楽・三俣スキー場/神楽峰頂上

宿泊所：三俣 旅館「新兵衛」電話 025-788-9008

集合・出発：JR八王子駅 南口 3/17日(金) 20時集合

参加希望者は、3月の例会に参加して下さい。または、メールで連絡を。

宛先：yu-katsumata@ttv.ne.jp

締め切り：3月11日(土)。

申し込み/問い合わせ 勝亦まで

### 谷川岳・芝倉沢 開催要項

詳細は



天神平スキー場から谷川岳経由、一の倉岳へ高低差約1200メートルを滑ります。

期日：2006年4月1日(土)夜行～4月2日(日)(夜行日帰り)

出発・集合：4月1日 午後9時(予定) 場所は、未定

車提供者が無い場合は、中止します。

仮眠：天神平スキー場 立体駐車場仮眠所(寝袋を持参してください)

レベル：A(登行 約4時間を予定)

参加条件：山岳保険加入者

装備：山スキー用具一式/行動食(朝・昼)/非常食/スキーアイゼン/歩行アイゼン

締め切り：3月22日

担当：荒木(電話 0422-37-0639)

申し込み/問い合わせ 荒木まで

荒天の場合は、中止、延期、ゲレンデで、変更します

## 守門岳 開催要項

詳細は



2月例会で読図の勉強に利用した山です。東洋一の大雪庇ができるところです。天気次第ですが、前日宿に泊って、宿の車で登山口へ。

期日 4月1日(土)～4月2日 (一泊2日)

場所 新潟県魚沼市須原

宿泊 「小西屋」(予定)(定員7名)

集合 4月1日午後5時10分 上越線「小出駅」

解散 4月2日午後5時小出駅(予定)

参加費 調査中

行程 宿 二分 保久礼小屋 きびたき小屋 大岳(守門岳) 中津又経由 保久礼小屋 二分(雪、天気等により、往路を帰ることもあおります)

申込み・締め切り

3月15日までに申込みください。各担当(下記)まで。なお定員になり次第締め切ります。

個人装備 山スキー用具一式 ビーコン スコップ テルモス 防寒具 保険証

団体装備 ツェルト コンロ コップ

地 図 2万5千

行事担当 長部 TEL/FAX 03-3463-1041

### その他

東京スキー協は、山スキー教室

東京スキー協2006 山スキー教室開催日程

どなたでも参加できます。

回	日程	場所	教室概要	宿泊 参加費
3	3月4日(土) ～5日(日)	安達太良山	自然と対話し、楽しさ、難しさ、困難さを肌で感じる。日帰りでは味わえない山小屋一泊、温泉です。	くろがね小屋 15000 円

4	3月18日(土) ~19日(日)	柺池高原	柺池スキー場から天狗原を越え蓮華温泉2泊、条件により雪倉岳を目指す	
5	3月25日(土) ~26日(日)	巻機山	上越国境、ゆったりした連峰だが、天候、風、雪質の変化など、本物の山スキー	
6	3月31日(金) ~4月2日(日)	蓮華温泉と紙すき牧場	柺池スキー場から天狗原を越え蓮華温泉 2 泊、条件により雪倉岳を目指す	蓮華温泉
7	5月3日(水) ~6日(土)	八甲田山	南・北八甲田山のバリエーション豊富な広大な山域を。山スキーの入門にも最適	猿倉温泉
8	5月4日(木) ~6日(土)	鳥海山	適度なスロープ、そして雄大な景観。多くのコースを楽しめる東北山スキーの代表格	ホテルまさか
9	5月26日(金) ~28日(日)	立山・剣沢	北アルプス 3000 メートル級の雄大な斜面の大滑降。温泉につかり気分は極楽	雷鳥荘

問合せは、東京スキー協 03-3971-4144へ

### 全国スキー協関係

	日程	場所	教室概要	宿泊 参加費
	4月15日(土) ~16日(日)	秋田八幡平	06年東北交流山スキー。昨年、一昨年と月山で行いましたが今年は、秋田八幡平です	東トロコ温泉
	5月13日(土) ~14日(日)	針の木雪渓	富士山から、針の木雪渓に変更しました。雪の心配はありません。全国から集まります。	大町温泉

問合せは、全国スキー協 03-3971-4145へ

詳細は(秋田八幡平)

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/iinkai/pdf/44.pdf>

詳細は(針の木雪渓)

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/iinkai/pdf/52.pdf>

### 三多摩山スキークラブ会報、探しています

これまで発行された会報、保管しています、しかし、以下の号数が抜けています。

1~30、32、54、

お持ちの方、ご連絡下さい。

ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

行事報告

## 2006年1月『尾瀬岩鞍』基礎講習報告

報告 陶山

1/7～1/8 群馬県尾瀬岩鞍スキー場で、基礎講習を行う。1人のゲスト(女性)を迎えて、11人の参加。

参加者は、会員：合田、井上、二階堂、町田、小川(陽)、石川、樋口(浩)、杉山、近藤(智)、矢野(ゲスト)の10人と陶山でした。

今年は雪の心配もなく、ゲレンデの雪質もよく練習には最適の環境でした。

風雪が強すぎて西山ゲレンデは出来ず。正面ゲレンデと右側のゲレンデで講習を行うことになった。

今回の講習メンバーを見たらおっという人もいるかもしれませんが、なにしろ上級クラスが5人もいるのですから。講師一人では多勢に無勢という事で、初心に立ち返って再確認してもらおうということで全員ではじめました。

むふふ、基礎というのは中々おくが深いものですなあ・・・

ポジションの確認、スキー滑降中において重心をどこに置くか、そしてリカバリーの方法、先行動作でスキーを導く練習、最後に気合だ(ポール練習)！など等行ったが皆さん熱心に講習されていました。オプションとして転び方(前のめり)の練習もしました

人数が多くて待ち時間が長かったので、寒い思いをしたかもしれませんが、ご容赦ねがいたい。実技ではそれぞれ感想があるでしょうが、それぞれの参加者の感想を待ちたい。

夜は、ノートPCを持ち込み、DVD3本によるイメージトレーニング

「山スキーとテレマークのパウダー」国内の色々な所の新雪滑降をたっぷりと見て、山スキーの魅力を再確認してもらい。

新教程のDVDで技術面の理論を頭にいれ翌日の講習に役立ててもらい。

身近な仲間のDVDも見て親近感を持ってもらい。

夜の交流は、自己紹介も含め夜もふけて行き、心地よい疲れ(頭と体を酷使したようだ)で温泉に入り就寝しました。

2日目も風強く、下のほうのゲレンデで昨日の復習とバリエーションの練習を多く取り入れ、夕方4時までたっぷり行い、技術の向上を図りました。

東京から近いスキー場だと思っのんびりしていたら何と宿から出たら、大渋滞となっていて驚いた。どうやら今年はいままでの大雪に上越方面を控え関越トンネル手前のスキー場に人が流れたらしい。

関越に乗るとスムーズに帰れましたが参加者の皆さんには心配をかけました。

終電に間に合うかどうかのぎりぎりでした。



行事報告

## 前武尊山～荒砥沢

記 近藤

期 日：2月11日(土)夜行日帰り

参加者：R近藤、SL二階堂、伊達、町田、井上、横山、吉原、石川

行 程：2月10日 PM9:00 西国分寺出発 - 12:00 民宿いなか着

2月11日 おくなスキー場 AM9:00-リフト最上部  
11:20 - シール登行12:15 - 前武尊山13:20 - 滑降 -  
13:50荒砥沢(1750M)14:00 - 登り返し15:10前武尊山  
15:30 - 15:50リフト最上部16:00 - 16:20終了



剣が峰

天 候：小雪のち晴れ

感 想：予定通りPM9:00 西国分寺を出発。上里SAで二見さんと会う。赤倉・前山に行くとか。12時過ぎには民宿“いなか”に到着すぐに床に付いたが寒かった。他の人はひと風呂浴びたようだった

2月11日 小雪まじりの朝を迎え宿の送迎でスキー場まで。

3本リフトを乗り継いで最上部へ。足慣らしにゲレンデを下迄滑る。だんだん天気も良くなり、前武尊山を目指す。トレースははっきりと付いているが最初から急登でキックターンがしんどかった。

Y嬢がこの登りをてこずっており、サポートを二階堂氏にお願いして標高差200Mを1時間弱で頂上へ。谷川岳、尾瀬方面は雲がかかっていたが、沼田、赤城山の方はきれいに見えた。剣が峰の屹立した斜面がすごい。よく雪が付いてるなと思う。

さあー 滑るぞ。剣が峰とのコルに向かってまず慎重に横滑りも交えて樹林帯に行く。後ろからのナダレにちょっと怯えながら、荒砥沢の中心部に滑り込む。評判通りの雪質 気持ち良いすべりだ。(自分がもっと上手ならもっといいだろうになー) 今度はまだ誰も滑ってない時にすべりたい所です。

前から決めていた1700Mのところまでストップ。このまま滑り込んで林道にでるか、リフト方向にトラバースぎみにいくプランもあったが時間も遅い事だし、素直に上り返しに決める。結果的にはこれが正解。登り300M トレースを追って一步一步登る 回りは樹林帯でいい雰囲気だ。大分時間も遅くなり、ここで何かトラブルでも起きたらまずいなと心の中で思いつつ無事上り返し、ほっと一安心。

二階堂さんの滑り



帰りはゲレンデに向かってすべる。みんなに最後の気合を促して滑る。たった10分の滑りでゲレンデに、後は2、3本滑って終了する。ここは何本かいいオフピステがある。来年も来たい所

参 考：近場で山スキーのPOWDERはここが一番 あとは神楽、平標山かな。来年も行きたい所

“いなか”半泊朝食送迎付き¥5,000円で サービスがよい。(饅頭、うどん付き)

行事報告

## 好天に恵まれた八甲田スキー

(川崎 敏 記)

2006年厳冬期の2月17日から2月26日まで、酸ヶ湯温泉をベースにして3パーティーに分かれて実施された八甲田山スキーに18日から22日まで参加した。



**18日** 夜行寝台特急「日本海3号」で青森へ、宿のバスで14:00 酸ヶ湯温泉着。

あまりの好天にひとりでシールを着け、毛無岱の入り口まで約1時間歩き、帰りは湯坂に刻んだシュプールを眺めて悦んでいる。夜は17日から入っている長部パーティーと合流。

**19日** 曇、山頂駅 - 大岳避難小屋 - 赤倉岳大斜面 - 箒場岱

ガイド其田隊長(以下21日まで同じ) 三多摩7名、ランドネ3名、エーデルワイス6名、スノーモンスター4名(このパーティーは山頂駅ではぐれたか別行動)。天候はすっきりしないがくずれないとの判断で昼食を携行して1日ツアーとなる。田茂やち岳から沢に滑り込んでEL1200m付近からシールを着けて登る。大岳避難小屋は着氷して巨大なモンスターと化している。待望の赤倉岳大斜面は霧で視界が効かないのと、シュカブラと軟雪が交互にあってすべりにくい。EL1200m付近から視界が効いて快適なすべりが出来る。

**20日** 快晴、山頂駅 - 大岳避難小屋 - 大岳 - 小岳の山裾 - 箒場岱

三多摩7名、ランドネ4名、エーデルワイス6名、他1名。山頂駅で風速2m/sec、気温-4と厳冬期と思えない状況。汗をかくので登りはヤッケを脱ぐ。避難小屋からシュカブラの立つ斜面をジグザグに大岳に登る。岩木山、南八甲田、高田大岳の眺望を満喫してから、お釜を半周して東側の大斜面に出る。出だしは少しクラストしているがその下は手つかず大斜面で深くはないが雪質も上々で思い思いのシュプールを刻む。小岳、高田大岳の北側の浅い沢状の斜面は雪質も良く快適で箒場岱コースに合流する。

**21日** 快晴、山頂駅 - 前岳 - 銅像小屋2本

長部パーティーの大半が帰って、三多摩2名、ランドネ3名、エーデルワイス6名、他1名。午前全員、午後エーデルワイスが帰って4名となる。前岳からは眼下に陸奥湾が広がる。ガイドは前岳北側に残された手つかず大斜面へ案内してくれ、豪快なダウンヒルを味わう。下半部の林間も良くすべって楽しい。午後カモシカと出会った人もいた。

**22日** 曇、山頂駅 - 大岳避難小屋 - 大岳 - 小岳北斜面 - 箒場岱

酸ヶ湯一般ツアーに参加、スキー協は三多摩2名、ランドネ1名、他1名。雲が多くなり太陽の周りに虹が出来て天気は下り坂だが風無く、気温高い。スノーボーダー、テレマーカーなど30名以上のパーティー。20日と同じコースで大岳に登りお釜のなかで昼食。小岳との鞍部へ降るが、出だしはクラストしていて緊張する。ガイドに転倒すると下まで落ちると脅されるが中頃から快適な雪質になる。シールを着けて小岳の北肩に登り、20日に見上げた大斜面を降る。ここは快適そのものの。幕場岱コース林間は雪がすっかりゆるんですべらない。

## 23日

玄関先でこの日から参加するエキスパートグループの面々とあってから青森に向かう。

### 天候と深雪

昨年は一週間ほど早い時期だったが連日吹雪の中モッコ沢コースをすべっていた。今年は天候に恵まれ、この時期二日も八甲田大岳に登ることが出来るなど連日ロングコースのツアーが出来た。反面、この間雪が降らず待望の深雪滑降はお預けとなった。深雪か天気かいずれに重きを置くのかによって時期を選択することになるが所詮相手は大自然なのだから毎年通って良い条件に遭遇することを期待するしかないように思う。ただ深雪こそ無かったが、大岳、前岳などの大斜面には風の影響を受けにくい部分があって快適な雪質のすべりを楽しめ、さすが八甲田の感があった。

### 参加しやすさと混雑

昨年に比べ参加者少なかったのは3~4連休とならず休みが取りにくかったせいがあると思われる。反面適度な人数のパーティー編成で足並みもそろい効率的に行動できた。年々増えるツアー客にガイド側の対応も混雑時期には限界にきているとの話もあり、ガイド貸し切りツアーを連休時期にもやるのも難しい問題があるようであるがなるべく多くのひとが参加できるように考えるのも必要であろう。リタイヤー組を対象にした平日パーティーへの参加者が以外と少なかったが、このへんもっとPRしてひとを募ることも必要と思う。

### 幅広スキー

新雪、深雪を対象にした幅広スキーを履いたスキーヤーはますます多くなり、種類も多くなった。今回は深雪に遭遇できなかったがスキー板をめぐって、道具なのか足前なのか、それぞれのうんちくを肴に飲みながらの論議もますます楽しくなりそうだ。

## エキスパート班 (概要)

合田氏記

期間を通じて殆ど降雪がなく、期待した深雪滑降はまるっきりの当て外れ。4日間のうち2日間は好天で、まるで春のツアースキー。ただし毎日、其田さんに少しは溜まり雪がある所へ案内して貰ったお蔭で、それなりに楽しむことができました。

参加者数は計画書記載の9名に加えて、現地参加の形で落合さん(73歳こなゆきゲスト)も参加されたので、当初計画の10名体制となりました。三多摩ゲストの労山2名(うち横山氏はホワイトペアにも所属)はスキーの足前がもう一歩であったため、今回は本来の深雪がなくて締まり雪であったことが、ある意味では却って幸いでした。

締まり雪のお蔭で、登り下りとも足が揃ってスピーディに行動できたので、毎回ロープウェイ山

頂駅を他の酸ヶ湯ガイドグループより5分後に出発したものの、下山口のバス乗場には何時も10分位早く着いていました。

毎日の行動

23日曇天強風：午前 鳴沢台地西端経由の銅像沢滑り、午後 銅像沢滑り（沢の名前は知りませんが、銅像コースの沢の意）

24日晴天弱風：1日ツアー 大岳山頂東斜面 小岳山頂北東斜面 篝場岱（2回の登頂と2回の浅雪滑降で今回のハイライト）

25日快晴微風：1日ツアー 井戸岳山頂 赤倉岳東斜面 篝場岱

26日強風曇りのち雨：午前 銅像沢滑り、午後 降雨で中止（ゴンドラも運休）

連泊の大川L、落合ゲストを除いた8名は全員がJAL最終便で帰京

何はともあれ、C班＝「エキスパート班」とは一寸おこがましい気はしましたが、10名全員迅速に行動でき、事故や怪我なく無事に終了できて何よりでした。

### A班（勤労者グループ）概要

長部記

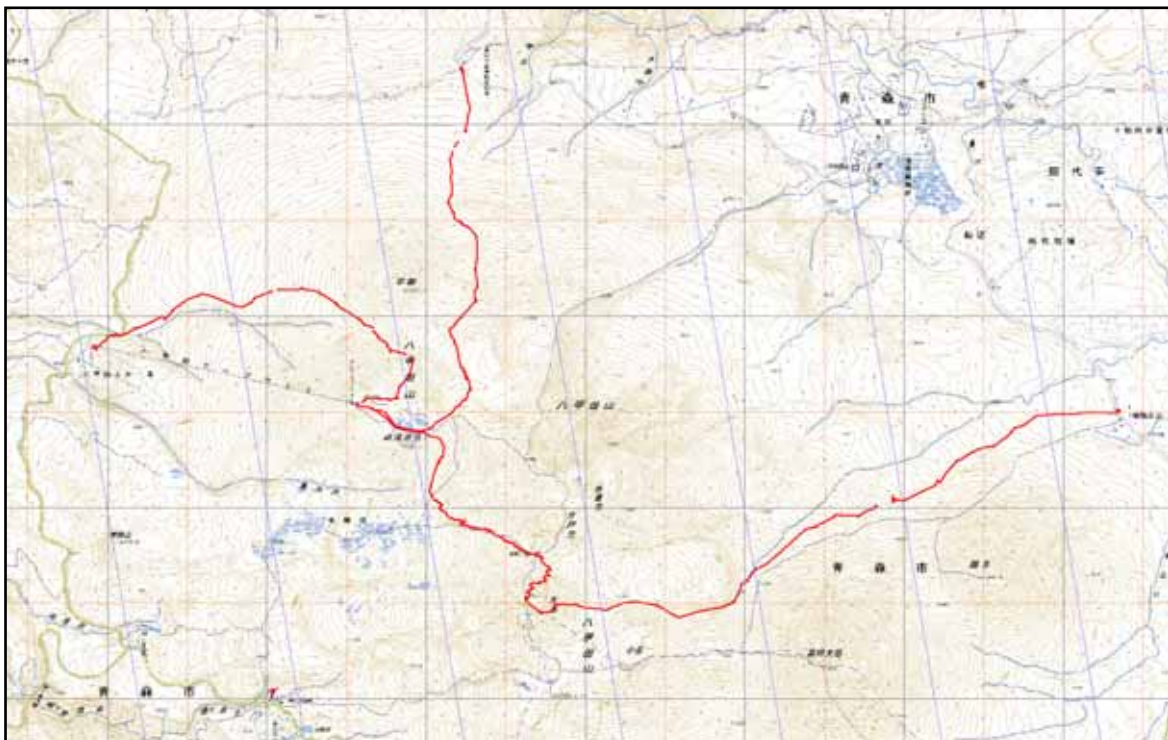
勤労者グループは、初日（17日）、30メートルの強風でゴンドラ動かず。午前、リフトで、しかし午後は滑る気力なし。温泉とお酒。

翌日（18日）は、午前、変則フォレスト、午後、鳴沢台地から樹氷の中を銅像へ。

19日、大岳ヒュッテ、赤倉から篝場平へ、

20日、同じく大岳ヒュッテ、そして八甲田大岳を登り山頂から東へ大岳の斜面を下り、小滝沢から篝場へ

21日は、東京に帰ってきました。矢口氏以下11名滑っているはずですが。



18日（左・中央）と、20日（右）の行動です（GPSから）

## 近況報告

吉原露子

- 1/22 ~ 1/25 ニセコ・グランヒラフ  
非圧雪コースとオフピステでパウダー三昧。  
1/28 ~ 1/30 野沢温泉  
2/4 ~ 2/6 飛騨高山スキー場  
レッスンを受けるに

大川 淳

- 1/18 ~ 1/20 神楽・三俣  
和田小屋に泊まって「ファーストトラック」の深雪を楽しみました。一日半荒れて、神楽は営業中止に。和田小屋は客一人で、3日目金曜日は、最初、誰もいない無圧雪斜面を独り占めできた。  
1/29 ~ 2/4 八甲田・酸ヶ湯ガイドツアー  
前半は、深雪はなく、後半やっと八甲田らしい深雪になる。林間コースは雪が多く、アップダウンが少ない感じでした。

中川幸子

- 1/28 ~ 1/30 野沢温泉  
会の行事、野沢温泉スキー、鍋倉山山スキーに参加。26名と多数の参加でしたが無事に済んでよかったです。

二階堂耕司

- 1/22 サンメドウ  
東京に雪が降ったので喜んで合田さんに行ったら、降雪は東京だけでガッカリ。  
1/28 ~ 1/30 野沢・鍋倉山  
会山行、大勢で行って来た。スキーキャリアの不備でスキーを一台ダメにした。大事故にならなくてホッ  
2/4 ~ 2/6 斑尾タングラム  
深雪を楽しめた。

荒木正司

- 11/26 ~ 11/27 三頭山 ~ 三国山  
三頭山避難小屋泊。紅葉残る笹尾根を歩く  
12/11 奥多摩・金袋山  
ミズナラ大樹(幹回り7.5m)見学。一石山からウトウの頭往復。

陶山 正

- 1/14 ~ 1/15 土合・谷川  
芳山で関東ブロック雪崩講習会スタッフとして参加、14日の夜の大雨  
1/21 ~ 1/22 梅池・白馬スキー場  
芳山の山スキー学校。今年で三期目。実技の第一回目、雪崩ネットワーク講師を招いて講習を

行う。

1/28 ~ 1/29 野沢スキー場・鍋倉山

会の行事で野沢、初日は大雪で新雪・深雪を楽しみましたが、ちょっと重くて苦労します。翌、快晴、鍋倉山へスキーハイキング。途中まで登ったが、気持ちよかった。春みたい。

2/4 ~ 2/5 群馬県・神流町

いつも行っている古民家へ行く。今回は、サラ文(サラリーマン文化芸術研究会)というグループとの交流ができて楽しかった。色んな遊びを教えてもらった。

樋口浩子

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

3年ぶりのシール登行は緊張しましたが、青空の下、清々しかった。

今井哲夫

1/28 ~ 1/30 野沢温泉スキー場

クラブ行事にフルタイムで参加しました。鍋倉山とっかかりのシール登行で難儀し、反省点を含めて、課題に向かって今後努力していこうと考えてます。

1/7 ~ 1/9 志賀高原・焼額山

所沢の市民スキーツアーに参加しました。寺子屋で若干の深雪を楽しみました

荒木正司

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

昨年と比べると雪質重く、快適さ今一。鍋倉山、足慣らし程度。来年はピークを。

杉山一宏

1/21 ~ 1/22 白馬乗鞍スキー場および梅池スキー場上部

労山スキー学校の雪崩講習会に参加しました。今回、NPO雪崩ネットワークの講師による実践的な講習となり大変参考になりました。

2/4 ~ 2/5 野沢温泉ゲレンデ

強い寒波の影響で、土日とも大雪となりましたが、日曜日の帰るころに晴れ上がり残念。しかし、どこも深雪滑降が楽しめました。

石川聖子

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

3日間楽しく滑れたのが何よりです。

町田定男

1/21 舞子スキー場

ゲレンデスキー

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

28、30日は、ゲレンデスキー。29日、鍋倉山へ山スキー

1/14 ~ 1/15 那須マウンテンジーンズ

北温泉に泊まり、マウンテンジーンズへ

1/21 パラダ

日帰りで練習

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

ゲレンデでたっぷり練習。鍋倉山ではたっぷり転倒。夜はたっぷり笑いました。ありがとうございました。

1/15 勝沼尾根

中央線の甲斐大和駅～勝沼ぶどう郷駅まで。小さなアップダウン多く、冬の日を十分歩き、前日のおしめりでしっかりとした山を気分よく味わった。

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

しばらく振りのスキーで、一寸緊張した滑り出しだったが、重ねる中に思い出して楽しさも味わうことができた。深雪にはまだまだです。

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

しばらく振りのスキーで、一寸緊張した滑り出しだったが、重ねる中に思い出して楽しさも味わうことができた。深雪にはまだまだです。

1/28 ~ 1/30 会行事 野沢温泉・鍋倉山

しばらく振りのスキーで、一寸緊張した滑り出しだったが、重ねる中に思い出して楽しさも味わうことができた。深雪にはまだまだです。

こんにちは～樋口(浩)です。

野沢温泉行事に参加された方へ、下記、転送をお願い致します。

=====

NHK のど自慢の件ですが、抽選にもれてしまい予選に出ることが出来なくなりまして(T\_T)。

次の機会がありましたら懲りずに応募したいと思っております。

大変、お騒がせ致しました・・・。

=====

近況報告、お名前が書かれていないのが3通ありました。そのまま掲載します。

## 例会、運営委員会、リーダー会議報告

### 2月例会報告

2006年2月8日 午後7時30分から同9時 / 出席者24名

報告事項、近況報告、勉強会

読図について(長部)

25000分の1の地図が判読でき、地図上でコース設定ができる。山行前に行く。

コンパスの使い方

整置、直進(ルート維持のテクニック)法によるコース設定、現在地の把握

運営委員会報告(略)

06シーズン行事(略)

今後の例会での勉強会は、以下の予定となっています。

3月は、救急法です(講師 島崎氏)

4月は、未定(希望がありましたら運営委員まで)

必要な技術、知識を学び、技術を上げ、安全な山スキーを。

例会では、勉強する場を設けています。短い時間ですが、参加し、みんなで勉強しましょう。

### 2月運営委員会報告

日時 2006年2月15日

場所 国分寺労政会館

委員 川上、荒木、長部、近藤、高嶋、中川、吉原(下線者、出席)

委員会概要、報告、議事内容:

事務局

行事実施に伴う計画表は、リーダー会担当の、近藤氏へ必ず提出してください。

会報 3月号発行準備中、

例会 3月例会の主題は、救急法(相当な時間を)(講師 島崎氏)。2月、読図について、

行事 行事表発表

会計

入退会について

今月は、変動ありませんでした。

次回運営委員会 3月29日(午後7時30分から)

### リーダー会議報告

報告ありません。

## スキー協関係

東京都勤労者スキー協議会 (東京スキー協)

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/>

スキー協通信掲載箇所

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/tsusin/tsusin.htm>



全国勤労者スキー協議会 (全国スキー協)

<http://www.mmjp.or.jp/wsaj/>

全国勤労者スキー協議会 (全国スキー協) 山スキー部掲示板ができました。下記URLへ

<http://okuda0948.sakura.ne.jp/skikyo/light.cgi>

東京スキー協

●山スキー教室関係のスケジュールは、行事案内に掲載しました。 詳細は



全国スキー協山スキー関係

整理 NO	日程	会場	行事名	主管する県またはブロック
10	06/03-11-12	妙高火打	関越B山スキー交流会	新潟
15	06/04/15-16	八幡平	東北山スキー交流	全国山スキー部
20	06/05/13-14	針の木大雪渓	針の木大雪渓大滑降	全国山スキー部

### 雑記帳

3月4日、5日、全国スキー協の競技会に要員で行ってきた。2日間快晴、アー、山に。雪はいっぱいあるし...

私の都合で、守門日程を変更。芝倉沢とバッキング。守門は、のんびりです。今年も八甲田に行ってきました。毎年(毎回)違った山を味わう。来年は??

三多摩山スキークラブ会報 (2006.3 156)

発行 川上邦夫

編集 長部保雄

ホームページ編集 大槻 真人

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>

発行連絡先

180-0013

武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel/Fax 042-253-7289

2006.3.10 発行

## 06年神楽・三俣スキー場、山スキー合宿計画

06年3月  
三多摩山スキークラブ  
提出者 勝亦 勇一  
代表者 川上 邦夫  
( 0422-53-7289)

- 1、日時... 06年3月18日(土)～19日(日)  
17日(金)、前夜発・1.5泊
- 2、目的... 神楽峰登頂後、中尾根から山スキーを楽しむ。  
基礎スキー技術の向上を目指す。  
天候によっては、ゲレンデスキーとなります。
- 3、場所... 神楽・三俣スキー場  
神楽峰頂上
- 4、宿泊所... 三俣 旅館「新兵衛」電話 025-788-9008
- 5、集合場所... JR 八王子駅 南口 3/17日(金) 20時集合
- 6、日程  
3/17日(金) 八王子から園央道に乗り、深夜に旅館「新兵衛」に到着。就寝。  
3/18日(土) スキー場最上部から、シール登行。神楽峰登頂後、中尾根から山スキーを楽しむ。  
天候によっては、ゲレンデスキーとする。。  
3/19日(日) 午前中、ゲレンデで基礎スキー。  
午後2時出発 帰京。
- 7、持ち物  
山スキー一式(スキー、シール、クート、ストック、スキー靴)、帽子、手袋(予備も)、日焼け止め、ゴーグル、デイザック、コンパス、地図(2万5千分の1、苗場。三国峠)、スキーウエアー、健康保険書、シャベル、ピーコン、手ぬぐい、洗面具、他
- 8、費用  
宿泊代... 前泊(4500円)、1泊2食(6500円) 合計 11000円  
交通費... 各車ごとに、精算。  
リフト代・昼食代... 約8千～1万円前後

### 9、参加者

役割	名前	住所	電話
L	勝亦 勇一	八王子市別所 1-84-19	0426-74-9875
SL			
会計			
配車			
感想			

- 10、参加希望者は、3月の例会に参加して下さい。または、メールで連絡を。  
宛先: yu-katsumata@ttv.ne.jp
- 11、締め切りは、3月11日(土)。

# 谷川岳・芝倉沢 山スキー計画要綱

三多摩山スキークラブ

天神平スキー場から谷川岳経由、一の倉岳へ高低差約1200メートルを滑ります。

期日：2006年4月1日(土)夜行～4月2日(日)(夜行日帰り)

出発・集合：4月1日 午後9時(予定) 場所は、未定

車提供者が無い場合は、中止します。

仮眠：天神平スキー場 立体駐車場仮眠所(寝袋を持参してください)

レベル：A(登行 約4時間を予定)

参加条件：山岳保険加入者

装備：山スキー用具一式/行動食(朝・昼)/非常食/スキーアイゼン/歩行アイゼン

締め切り：3月22日

担当：荒木(電話 0422-37-0639)

申し込み/問い合わせ 荒木まで

荒天の場合は、中止、延期、ゲレンデで、変更します

.....  
「谷川岳・芝倉沢」参加申込書

2005年 月 日

表記の行事、下記により参加を申し込みます。

氏名		生年月日	19 年 月 日生 才
住所			連絡先( )
その他			

## 守門岳山スキー案内

三多摩山スキークラブ

- 1、日時：06年4月1日(土)～2日(日)
- 2、目的：守門(大岳)岳へ、東洋一といわれる雪庇を見に、そして読図の実証。山スキー
- 3、場所：新潟県魚沼市  
守門岳
- 4、宿泊所：「小西屋」(予定)(定員10名)  
新潟県魚沼市須原932(TEL 025-797-2134)
- 5、集合場所：JR小出駅(上越線)前 午後17時05分集合(車の方は、宿へ)
- 6、日程  
4/1日(土) 小出駅集合、宿へ、ミーティング、交流会。  
4/2日(日) 宿 二分 保久礼小屋 きびたき小屋 大岳(守門岳) 中津又經由 保久礼小屋 二分...小出(雪、天気等により、往路を帰ることもあります)
- 7、解散：4月2日午後5時小出駅(予定)
- 8、持ち物  
山スキー一式(スキー、シール、クトー、ストック、スキー靴)、帽子、手袋、日焼け止め、ゴーグル、テルモス、コンパス、地図(2万5千分の1、栃堀、穴沢、光明山、守門岳)、健康保険証、以下お持ちの方は、シャベル、ビーコン、ゾンデ棒、GPS、高度計等  
共同装備は、参加者に連絡します。
- 9、費用  
宿泊代...1泊2食(8000円)  
交通費...各自
- 10、参加者

役割	名 前	住 所	電 話
L	長部保雄	目黒区青葉台3-9-14	03-3463-1041
SL			

- 11、参加希望者は、3月の例会に参加して下さい。または、メールで連絡をください。
- 12、締め切りは、3月11日(水)。

.....

### 「守門岳山スキー」参加申込書

2006年 月 日

表記の件、下記により参加を申し込みます。

氏名		生年月日	19 年 月 日生 才
住所			連絡先( )
参加経路	J R 車 他 (		
その他			